



南郷共助組合の活動について



《山内地区》

13の自治会(旧山内村)→4つの地区会議(新横手市)

山内南地区会議(筏区、南郷区、三又区)

南郷区(令和4年4月末 現在90世帯、142人、高齢化率50.5%)



平成23年11月
山内南地区会議に対する説明会
(少子高齢・過疎化の著しい地域の課題についての座談会)



平成24年12月
地域の困りごと座談会で地域課題を確認



横手市からは経営企画課、
高齢ふれあい課、山内地域
局が参加し、座談会はNPO
主導によって行われた。

24年6月

南郷自治会役員・各種団体役員を中心にして約30名の地域住民に集ってもらい
住民集会を開いた



南郷共助組合の設立

(平成24年10月27日)



- ①南郷自治会役員会
- ②地区長5名
- ③老人クラブ会長
- ④婦人会長
- お助け隊員44名



【雪下ろし・雪よせサービス】



平成26年、総務省『過疎集落等
自立再生対策事業』に応募し、
活動実績が認められて大型除雪
機を購入

平成27年～

【地域通貨の取り組み】

一店舗しかない地域の商店存続を応援する仕組み



商店存続へ地域通貨

横手市山内・南郷共助組合

横手市山内・南郷地区で唯一の商店を存続させようと、地元の南郷共助組合(高橋徳保組合長)が地域通貨「マイド」を発行した。組合の共助活動などで作業資金を組合員に払う際、その一部を地域通貨で支払い、同店でも利用してもらっている。

地元で買い物できる環境を

同地区は高齢化が進んでおり、将来にわたって地元で買い物できる環境を残すのが狙い。同地区は市中心部から約15分に位置し、5集落98世帯が暮らす。最も多い時に五つの商店があったが、現在は三ツ屋集落の個人雑貨店1店舗のみ。その一方、75歳以上の世帯が全体の半数を超える。組合が有料で行っているの割を占め、半数が車がない。組合が有料で行っているの割を占め、半数が車がない。組合が有料で行っているの割を占め、半数が車がない。

買い手と売り手が協力



高橋組合長(手前)から地域通貨「マイド」と資金を受け取る組合員

5日に同地区の南郷学習

組合によると年間発行額

交流センターで行われた地域通貨発行式には、組合やセンターから10人が参加。4月に行った県道の草刈り作業の参加者7人に、地域通貨1200円分を含む賞金1万2千円が支払われ、早速、同店で食品などを購入する人もいた。

は5万〜6万円を見込む。高橋組合長(77)は「買い手と売り手が満足するような買い物支援はなかなか難しいが、地域の店がなくなる」と大変という住民は多い。商店の協力を得て試行錯誤を重ねていきたい」と話している。

(藤原佐知子)

【地域通貨の発行】

27年8月、試行錯誤の末、南郷共助組合では集落内地域通貨(マイド)を発行。(地元商店へ足を運ぶきっかけづくりとして)

共助活動の賃金の一部を集落の店で使える地域通貨で支払います。

【これまでの発行金額】

- 平成27年 45,600円
- 平成28年 50,000円
- 平成29年 79,000円
- 平成30年 43,700円
- 令和元年 37,900円
- 令和2年 77,900円
- 令和3年 78,900円
- 令和4年 45,500円
- 令和5年 20,600円
- 令和6年 55,000円

【商品カタログの作成】

地元商店は皆様に支えられ、皆様のためにがんばります！

安心宅配マーケット

食材カタログ

地元が大好き！



ご注文はお電話で

掲載されていない商品についてもお気軽にお問い合わせください。

三ツ矢商店 0182・53・5802



【配送料の負担】

南郷地区のみなさまへ

三ツ矢商店からのお知らせです！

いつもご利用頂き、誠にありがとうございます。



2月15日～3月31日の期間限定で

配達手数料無料

サービスを実施します。

100円→0円

皆様のご利用を
お待ちしております。

※4月1日以降は通常の配送料金となります。
三ツ矢商店では、購入金額の大小に関係なく
1回の配達につき100円を頂いております。



三ツ矢商店 ☎53-5802



通常100円かかる配達
手数料を南郷共助組合で
負担するサービスを実施。
(期間限定)

※あまり効果は無かった。

先進的な取り組みとして評価を頂きました

- ・平成26年度ふるさとづくり大賞で「総務大臣賞」を受賞
- ・平成28年度地域再生大賞で「北海道・東北ブロック賞」を受賞



ネットワーク団体の皆さんと

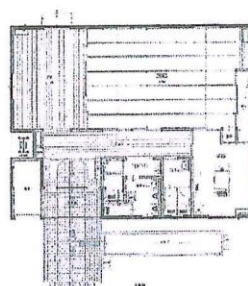
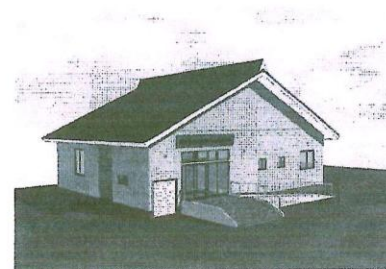


拠点の建設(南郷共助組合)

※地方創生拠点整備交付金を活用し
除雪機の格納庫なども



山内南郷コミュニティセンター（仮称）



平面図



正面玄関側立面図

● 構造・規模 《木造平屋建 延べ床面積 約180㎡》

和室（35畳）、洋室（17.5畳）、調理室、
トイレ（男・女・障害がい者用）、除雪機格納庫

● 地方創生拠点整備交付金（平成28年国補正事業・繰越）

- ・ 交付決定 平成29年 2月24日
- ・ 市補正予算計上 平成29年 3月23日
- ・ 解体工事 平成29年 6月 6日～平成29年8月21日
- ・ 建築設計 平成29年 5月30日～
- ・ 建築工事 平成29年10月24日～